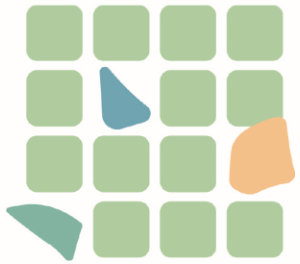
BRILLIUS GROUP

Brand Book

Prologue はじめに



「この子が自分らしく、楽しく生きていくために、

私たちができることは何か。

―このような問いかけが、ブリリアスの始まりでした。

創業者の2人は、元教員であり、難聴をもつ子の親でもあります。

親としてこどもと接する中で、

教員として多くのこどもたちに向き合う中で、

考えたことがあります。

この子たちが安心してまなび、

のびのびとその能力を伸ばすことができる環境をつくることはできないか。



今の学校教育は、“みんなと同じようにできる子”だけが評価される傾向にあります。

けれど、世界はもっともっと多様性にあふれています。

教育の枠に収まることができない子も、

環境によって大きく成長できる可能性をもっています。

私たちは、

一人ひとりのまなびやすさを追求し、

安心できる環境を提供しています。

事業所内にとどまらず、家庭、福祉、教育、医療が協力関係を築き、

こどもたちを支えています。

こどもだけでなく、そこに関わるすべての人たちが有機的につながりあい、

互いの個性を尊重し、ともに寄り添いながら、

よりよく生きるためのまなびを得て、豊かかな未来へ向かう。

私たちは、そんな社会を目指しています。

Missione 企業理念

Build a Rich Life with Us

互いに尊重し、寄り添い、豊かな未来を

私たちは、ここに集うすべての人が、

互いを尊重し、寄り添い、共にまなぶことで、

豊かな未来へ歩んでいけると信じています。

こどもも大人もスタッフも、あらゆる関係者も経営者も ——

この場所に関わるすべての人は、

それぞれが大切な役割をもつ“仲間”です。

あなたはどんな人生を送りたいと願っていますか。

私たちブリリアスは、

あなたが望む人生を、自分らしく選び、歩んでいけるよう支える存在でありたい。

一人ひとりが、その役割をいかしながら、

しあわせと豊かさに満ちた人生を重ねていける社会を、共につくっていきます。

こどもたちを取り巻く環境が抱える

５つの社会課題の解決を目指す

ブリリアスの取り組み

こどもたちを取り巻く環境が抱える５つの社会課題の解決を目指すブリリアスの取り組み

わたしたちは、ブリリアスの事業を通して、こどもたちを取り巻く環境が抱える５つの社会課題の解決を目指しています。
この取り組みを通じ、すべての人が豊かな未来に向かっていけるよう、支援していきます。

Problem 01 課題１

教育の枠に入りきれないこどもたち

学校教育は集団教育が前提。
座れない、指示が理解できない、輪を乱す、奇抜な発言をするこどもは
才能が開花する前に埋もれてしまう。

Brillius Answer 私たちの答え

ブリリアスは、こどもとの対話やアセスメントを通し、一人ひとりのつまずきの背景を丁寧に探ります。
そして、その子に合ったまなび方、環境を設計し「わかった」「できた」と感じられる瞬間を積み重ねることで、まなびの喜びを取り戻せるように支えていきます。

- すべてのこどもが自分にあった環境でまなぶことを保障する
- つまずきの背景を丁寧に探り、一人ひとりの個性に合ったまなび方を設計する
- 成功体験を積み重ね、まなびの喜びを取り戻す

具体的な取り組み

- 環境設定 × 課題設定 × 学習方法の選択
- 丁寧な難易度の設定（つまづきとの向き合い方、負荷の掛け方、成功体験 の戦略的なアプローチ）
- 事業所、学校、家庭で同じように取り組めるよう情報の共有を行う
- 多彩な専門職が連携して行う支援

Problem 02 課題2

障害や特性への理解不足

障害理解はまだ社会的に深く浸透されておらず
「できないのは本人のせい」とされることが多い。

Brillius Answer 私たちの答え

障害とは、本人の特性と環境の相互作用でうまれるものです。本人が変化するとともに、環境によっていかに“活かすか”ということが重要な視点です。自立した姿を見据え、本人にあった環境を見極めるとともに、自分の特性を理解して周囲に伝えることができることを目標とします。

- 適切なまなびの場を整えることで、力を発揮できる環境をつくる
- 本人が自分の特性を理解し、周囲に伝え、自分にとってよりよい環境をつくることができることを目標とする
- 障がいへの理解を社会浸透させる

具体的な取り組み

- 心理師との対話の中で、自分の体調や気持ちを把握し、言葉で表現する練習をする。
- 自分取扱説明書の作成や、自己理解のためのワークに取り組むことを通し、自己理解を深める
- SNS、ブログ、講演などを通し、広く障害への理解を発信する

こどもたちを取り巻く環境が抱える５つの社会課題の解決を目指すブリリアスの取り組み

Problem 03 課題3

まなびの格差と機会の不平等

発達障害・不登校のこどもは十分で適切な学習機会を得られていない。

Brillius Answer 私たちの答え

ブリリアスは、まなぶことで「自己選択力」を育みたいとと考えています。
成績や進学のためだけでなく、人生を歩むための力を育てることを大切にしています。
一人ひとりの特性に合った学び方を全国へ広め、日本の力に繋げたいと考えています。

- すべてのこどもが学習機会を得られるよう、
  個性や特性に合った学び方のノウハウを全国の支援者へと伝える

具体的な取り組み

・学習障害のあるこどもを支援するための、アセスメントと支援方法をパッケージにしたICT教材の開発
・支援者への教育や、支援業者に対するコンサルティングやアドバイスを行う

Problem 04 課題4

保護者・地域・関係機関の孤立

こどもの課題は事業所だけでは解決できない。
保護者は孤立しがちで、学校・医療との連携不足が顕著である。

Brillius Answer 私たちの答え

ブリリアスは保護者との対話を大切にし、学校や医療、地域との橋渡し役を担います。
こどもが成長できる最適な環境は、一つの場所だけでつくれるものではありません。だからこそ情報提供をし、
つながりを生み出し、社会全体でこどもを支えていく仕組みを築いていきます。

- 保護者とのコミュニケーションを大切にする
- こどもを社会全体で支える「つながり」を築くため、必要に応じて学校・医療・地域との橋渡し役を担う

具体的な取り組み

・事業所内のみでなく、学校・医療・家庭・地域と積極的に連携、情報の共有
・地域交流イベントの実施

こどもたちを取り巻く環境が抱える５つの社会課題の解決を目指すブリリアスの取り組み

Problem 05 課題5

大人のあり方と、まなび

支援者が疲弊すれば、こどもを支えることはできない。
大人がまなびを止めれば、時代の変化に対応できない。

Brillius Answer 私たちの答え

ブリリアスは共に働く仲間であるスタッフをはじめ、関わるすべての人が理想や成長を尊重します。
すべの人がまなびあい、支え合いながら歩むことで、安心して働ける職場と、こどもを支える社会の基盤を築いていきます。

- 共に働く一人ひとりの理想や成長を尊重
- 安心して働ける職場と、支え合う社会基盤を築く

具体的な取り組み

- 社内研修の充実（継続的な研修、スキルアップ支援制度）
- 多職種連携の促進
- 働きやすい環境づくり
- 業務効率化の追求











Value　大切にしたい価値観

未来志向	長期的な視点で考え、未来を見据えて行動する。
解決志向	課題に向き合い、前向きに解決へ動く。
安心の基盤	誰もが安心できる環境をつくり、支え合う。
尊重と信頼	互いを尊敬し、信頼の対話を重んじる。
まなび続ける	まなび合い、共に成長し続ける姿勢をもつ。

Standard　行動指針

01　すべての行動に目的をもつ

02　現在と未来の両方に向き合う

03　落ち着いた環境を守る

04　苦手やできない理由に寄り添う

05　体と心を整える

06　情報を丁寧に共有する

07　専門性を磨き続ける

08　小さな成長を喜び合う

09　仲間の力を尊重し合う

10　一人ひとりの個性を理解し、活かす。

LOGO ロゴデザイン

BRILLIUS GROUP

BRILLIUS
AFTER SCHOOL

BRILLIUS
NOTE

中心に向かって寄り添うように配置された色と形が、やわらかく連なりながら円を描くデザイン。

「学び」「人」「こころ」「環境」が互いに影響し合い、やさしい循環を生む世界観を象徴しています。

それぞれの色は個性であり、異なる存在が調和することで“豊かさ”が生まれるという、ブリリアスの理念を体現しています。

Business 事業内容

BRILLIUS GROUP

BRILLIUS AFTER SCHOOL

放課後等デイサービス

BRILLIUS まなびのいえ

BRILLIUS 博多

BRILLIUS 箱崎

BRILLIUS NOTE

誰でも学びやすい塾

BRILLIUS NOTE 箱崎

オンライン塾

BRILLIUS Support

保護者の支援

保護者サポート

Consulting

企業・団体の支援

放課後等デイサービスの業務支援

コンサルティング

学びやすい教材開発

Service　ブリリアスのまなびを支える５つの柱

ブリリアスのまなびを支える
５つの柱と１つの基準

個別最適化

一人ひとりのつまずきの背景を丁寧に探り、特性に合わせた学び方を設計。

専門職連携

教育・心理・医療の専門家が連携し、こどもを多角的に支援。

落ち着きのある学習空間

こどもが安心して自分のペースで挑戦し、学べる空間づくり

個別最適化

長期的な視点で、そのこのためになるのかどうか、それを判断基準とする。

保護者支援

保護者との対話を重ね、家庭と学びの場を繋ぎ、安心の環境を整える。

一体連携

（教育・福祉・医療・地域・家庭）

こどもを取り巻く外的環境が連携し、社会全体で成長を支える仕組みを築く。

知る。伝える。見つける。

BRILLIUS
AFTER SCHOOL

まなびの放課後等デイサービス

ブリリアスは、学習支援中心の放課後等デイサービスです。

こどもを中心に、教育、保護者、地域、社会が連携。
心理士・作業療法士・理学療法士・教員などの専門家が
こどもたち一人一人をまなびを支えます。

できること、できないこと、
好きなこと、嫌いなことを知り、
相手に伝えるチカラを育む。
そしてこども自身が、より良い環境をつくり
自らの力で歩むための土台をつくります。

ブリリアスは、こどもたち、そして
まわりの大人たちが
しあわせで豊かな未来へ歩めるよう
“まなび”を通じて、一人一人に寄り添います。

自分に合ったまなび方が見つかると、

世界の見え方は、きっと変わる

BRILLIUS NOTE

誰でも学びやすい塾

学習障害のこどものための

誰でも学びやすい塾

ブリリアスノートは、学習障害のある子どもたちのための学習塾です。

こどもたちが学習するうえで感じるさまざまなつまずきに対して、

教育・心理・理学などの専門家が連携し、

一人ひとりに合った学びやすい学習の環境と方法を提供します。

どんなこどもも、自分のリズムで学べ、

どんな保護者も、安心して見守れるように。

福祉と教育のあいだから生まれた、

「誰でも学びやすい塾」　—それが、ブリリアスノートです。